

環境学習事業 星空講演会・観望会

第9回 みあげて星見里 in むかわ

「初冬の宵の星空めぐり」

～北天に輝くカシオペヤ座と天の川を見よう～



天の川の中で輝くカシオペヤ座 Photo by Toshio Ushiyama

日時 平成平成30年12月1日（土）（予備日2日（日））

午後7時～午後9時30分

- ・午後6時30分より受付。
- ・芝生に寝転んでの観察も予定していますので、レジャーシートなどをご持参下さい。

場所 北杜市武川運動公園（北杜市武川町新奥1112）



主催 北杜市武川地域委員会

○講演者からのメッセージ

当日の日没は午後4時37分。午後6時を回る頃には夜空は満天の星で彩られ、西天では「夏の大三角」、天頂では「秋の四辺形」、南天では「火星」が輝きます。北天には高く天の川が流れ、その中で輝くカシオペヤ座は実に印象的。今年は最初に、みんなで芝生に寝転がり天然のプラネタリウム（解説付き星空散歩）を楽しみましょう。

続いて、3台の天体望遠鏡で今夏大接近した「火星」や230万光年彼方の「アンドロメダ銀河」、宝石箱のような「ペルセウス座の二重星団」を観察します。東天に昇り始めた冬の天体、「プレアデス星団」や、星のゆりかご「オリオン座の大星雲」も観てみましょう。それは美しく神秘的な光景です。

牛山俊男

講師プロフィール 牛山俊男(うしやま としお) 自然写真家・環境カウンセラー

1961年長野県生まれ、山梨大学工学部卒業

環境コンサルティング業務に従事したのち、平成11年から写真家として活動を開始。「大地から見上げる星空」をテーマに据え、作品の撮影・発表を軸に講演会や映像ライブ、星空観察会を展開している。環境省登録の環境カウンセラーでもある。幼少の頃、両親から偶然買ってもらった1冊の宇宙図鑑が活動の原点。

2001年4月1日に長野県の富士見高原で、と2003年10月30日には山梨県甘利山で、本州では極めて珍しい「低緯度オーロラ」の撮影に成功した。

著書に「天体写真の教科書」・「写真でつづる四季の星空」・「デジタルカメラによる星空の撮り方」(いずれも誠文堂新光社)、共著に「星の地図館New Edition」(小学館)がある。 韮崎市在住

